

⚠️ スズメバチに注意(ちゅうい)！ ⚠️



〔近(ちか)づかない・さわらない・さわがない〕

通学路(つうがくろ)や登校班(とうこうはん)の集合場所(しゅうごうばしょ)で
スズメバチが見(み)ついています

 夏(なつ)から秋(あき)はハチが攻撃的(こうげきてき)です！

- ・夏から秋にかけて、スズメバチの巣(す)はどんどん大きくなります。
- ・この時期(じき)のハチは、とてもいらいらしていて、攻撃(こうげき)してくることが多(おおい)いです。

 さされないために

- ・ハチの巣(す)を見(み)つけても、ぜったいに近(ちか)づかない！
- ・石(いし)や棒(ぼう)でつつかない！
- ・じっとしているとハチはそのまま通(とお)りすぎることもあります。姿勢(しせい)を低(ひく)くして静(しず)かに離(はな)れましょう。
- ・あわてて手(て)で払(はら)ったり、大声(おおごえ)を出(だ)すとハチをおこらせます。

 もしも さされたら

- ・先生(せんせい)や近(ちか)くのおとなにすぐ知(し)らせる。
- ・さされた場所(ばしょ)を水(みず)で冷(ひ)やす。
- ・息苦(いきぐる)しい、顔(かお)がはれるなどの症状(しょうじょう)が出(で)たら、すぐに病院(びょういん)へ。
- ・登下校中(とうげこうちゅう)は、近(ちか)くの大人(おとな)に助(たす)けを 求(もと)める。さされた人(ひと)は動(うご)かない方(ほう)がいいです。